

# 城北高等学校 (男子校)

## 学年の枠にとらわれず なんでも話しあえる開放的な生徒会

毎年、東京大学をはじめとする難関国立・私立大学に多数の合格者を輩出する城北高等学校。全校生徒の意見をくみ上げることで、よりよい学校生活を送れるように活動する、生徒会のみなさんにお話を聞きました。

### 生徒会主導で取り組む ポロシャツの復活

城北高等学校(以下、城北)の生徒会メンバーは現在、中2〜高2までの計5名。選挙によって選出された生徒会長が掲げた公約を実現するため、毎週水曜日の放課後、メンバーが集まり話しあいなど活動を行っています。

2024年度の生徒会がいま取り組んでいるのが、夏に制服として着用できるポロシャツの復活です。生徒1人ひとりの声をくみ上げながら、意見をまとめ、アイデアを形にしようと奮闘しています。

また、ポロシャツ制作と並行して現生徒会が取り組んでいるのが、学校生活における悩み、学校施設や設

復活させるという事案は、前生徒会から引き継ぎました。僕たちの代になりまず取り組んだのが、ポロシャツに入れるロゴマークデザインの全校公募です。4月末で募集を締め切り、ちょうどいま選考中です。今年の秋ごろをめどに決める予定です」と生徒会長の石川文智さん(高1)は話します。

### 失敗から多くを学び 生徒のために活動する

全校生徒の意見をできるだけくみ取ったうえで、生徒会メンバーの意向が一致するまで話しあい、まとめた意見や要望は、資料にして校長先

立つのではないかと思っています」と笑顔を見せます。

### 答えのない課題に向きあい 自主性・積極性が身につく

学年の垣根を超えて意見を言いあえる、自由で主体的な活動を大切にしている城北生徒会。顧問の先生は困ったときのサポート役に徹する一方で、生徒たちは先生の指示に従って行動するのではなく、自分たちで話しあって活動内容を決めています。

「勉強と違って、生徒会活動はだれかが答えを教えてくれるものではありません。わからないことがあれば自分から調べたり、聞いたりする主体性が求められます。城北に入ってから刺激を受け、積極性や自主性が身につきました。自分でも変わったな、成長できているなと感じます」

個々の役割が大きく、任せられる仕事が多いため、様々な経験を積むチャンスがあるのが城北の生徒会活動です。メンバーの多くはクラブ活動やほかの委員会活動と兼任しており、学校生活を少しでも充実させるため、週に1度集まって意見を出しています。今後はよりよい城北



みんなで作る文化祭ポスター



モロッコ地震の復興支援募金活動



毎週水曜日の生徒会活動の様子

- 学校説明会(要予約)**  
8月4日(日) 9月14日(土) 11月2日(土)
  - 校舎見学ツアー(要予約)**  
7月20日(土) 7月30日(火) 8月15日(木)  
8月28日(水) 9月21日(土)など
  - 文化祭(要予約)**  
9月28日(土)・29日(日)
  - 入試説明会(要予約)**  
11月23日(土・祝)
- ※詳細は事前に学校HPにてご確認ください

